

表 2 経営指標

項目	計 算 式	説 明
収益的収支比率 (%)	$\frac{\text{総収益}}{\text{(総費用+地方債償還金)}} \times 100$	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 料金収入や一般会計からの繰入金等の総収益で、総費用に地方債償還金を加えた費用をどの程度賄えているかを表す指標である。</li> <li>・ 単年度の収支が黒字であることを示す 100%以上となる必要がある。</li> </ul>
企業債残高対事業規模比率 (%)	$\frac{\text{(地方債現在高-一般会計負担分)}}{\text{(営業収益-受託工事収益-雨水処理負担金)}} \times 100$	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標である。</li> </ul>
経費回収率 (%)	$\text{料金収入} \div \text{汚水処理費} \times 100$	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表した指標である。</li> <li>・ 100%以上となる必要がある。</li> </ul>
汚水処理原価 (円)	$\text{汚水処理費} \div \text{年間有収水量}$	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有収水量 1 m<sup>3</sup>当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。</li> </ul>
水洗化率 (%)	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標である。</li> </ul>